

まちづくり メールニュース

Vol. 281

(R03.3.17)

北海道開発局都市住宅課
まちづくり相談窓口

まちづくりに関して紹介したい地域の取組、配信アドレスの変更等については、
まちづくり相談窓口 ([メールはこちら](#)) まで **※配信希望も随時受け付けております。**

今号の記事

…各記事のタイトルをクリックすると、記事掲載ページへジャンプします

- [第39回全国都市緑化北海道フェアの開催へ！～2022年、恵庭市を中心に～](#)
- [【Web会議ご案内！ ①】令和2年度エリアマネジメント実務勉強会](#)
- [【Web会議ご案内！ ②】「空き」はポテンシャル！—無理のない豊かな日常のつくりかた](#)
- [安全で魅力的なまちづくりの推進！～都市経営と官民連携型のまちづくりセミナー～](#)

【その他(お知らせ等)】
【イベント・募集案内等】
【イベント・募集案内等】
【会議・セミナー・シンポジウム】

開発局HPにてアンケートフォーム作成しました！是非、皆様の感想をお聞かせ願います。
[まちづくりメールニュースアンケート](#)

第39回全国都市緑化北海道フェア開催へ！ ～2022年、恵庭市を中心に～

全国都市緑化フェアとは・・・

昭和58年度から原則として毎年度、都市公園又は都市公園の設置が予定されている場所を会場として、開催地の地方公共団体と（財）都市緑化機構の主催で開催されています。

緑ゆたかな潤いのある都市づくりへの寄与を目的とした全国的なイベントです！

- ・都市緑化意識の高揚
- ・都市緑化に関する知識の普及等
- ・国、地方公共団体及び住民等の協力による都市緑化の全国的な推進

全国都市緑化フェアでの主な取組とは・・・

- 都市緑化意識の高揚
緑化の取組の紹介
花と緑の修景による開催都市の魅力の演出
都市緑化に関わる活動への参加機会の提供
- 都市緑化に関する知識の普及等
緑の役割等に関する展示や体験型プログラム、講演会等
- 都市緑化に係る技術の普及・向上等
公園づくり、造園緑化、花き園芸等の技術の展示
屋上や壁面など都市空間の新たな緑化技術の展示等



全国都市緑化祭

全国都市緑化フェアの中心的行事であり、全国都市緑化フェア期間中において、例年、ご皇室をお迎えし、国土交通省、開催地の地方公共団体及び（財）都市緑化機構の主催で開催しており、広く各界の参加のもと都市緑化に関する国民の理解と協力を得て、緑豊かな潤いのある街づくりを推進することを目的としています。

※詳細は [\(財\)都市緑化機構HP](#) をご参照ください。

第39回全国都市緑化北海道フェア ～ガーデンフェスタ北海道2022～

■ガーデンフェスタ北海道2022 基本方針

- 1 北海道ならではの花とガーデンの魅力で人々を感動させるフェア
- 2 希望と活力あふれる“花のまちづくり”を次の世代に継承するフェア
- 3 “日々の暮らしの潤い” “地域の絆” “豊かな地域社会”につながるフェア
- 4 花と緑の取組の歴史と経緯を踏まえ、多様な主体が効果的に連携するフェア

開催概要（※発行日時点）

■開催期間：令和4年6月25日（予定）～7月24日（予定）

■主催：北海道、恵庭市、（財）都市緑化機構

■会場：

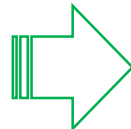
メイン会場、まちなか会場：花の拠点・中島公園、隣接する河川空間及びまちなか会場<<市内の花のまちづくりの活動地域>>（恵庭市）

協賛会場：えこりん村、サッポロビール北海道工場、恵庭ふるさと公園、ルルマップ自然公園ふれらんど（恵庭市）イコロの森（苫小牧市）、いわみざわ公園（岩見沢市）、ゆにガーデン（夕張郡由仁町）、国営滝野すずらん丘陵公園、真駒内公園（札幌市南区）、ウポポイ（民族共生象徴空間）（白老郡白老町）他各道立公園など

スポット会場：駅や公共空間、イベントを行う会場など



一般投票が行われ、
シンボルマークが
決定されました！



ひと目で北海道とわかる形となり、メイン会場の恵庭を中心に、リズムカルに広がる花のモチーフで、都市緑化の広がりを表す。花にとまる緑の蝶は、花と緑を愛する人の姿を表します！



シンボルマーク

※詳細は [恵庭市HP](#) をご参照ください。

【Web会議ご案内 ①】 令和2年度エリアマネジメント実務勉強会

人口減少などの課題に直面する我が国において、今後、都市のマネジメントのあり方が一層問われると言われていたなか、一般財団法人都市みらい推進機構、都市計画学会エリアマネジメント人材育成研究会の共催により実施されます。

■開催日時：令和3年3月26日（金）
13:30～15:30

■対象者：地方公共団体や民間企業の職員（エリアマネジメント初心者・未実施者を含む広義の実務者を想定）

■参加料：無料

■申込：右チラシのURLまたは左のQRコードへアクセスし、必要事項を記入し登録（※切：3/19（金）17時）

■イベント内容に関する問い合わせ先：
一般財団法人都市みらい推進機構 担当：秋田
Tel：03-5261-5625 Fax：03-5261-5629
Mail:areamanagement@toshimirai.jp

令和2年度
エリアマネジメント実務勉強会
2021年3月26日（金）13:30～15:30

主催：一般財団法人都市みらい推進機構、都市計画学会エリアマネジメント人材育成研究会、研究交流委員会

人口減少などの課題に直面する我が国において、エリアマネジメントには、地域の課題解決と住民生活の向上に大きな役割を担うものとして期待されています。しかし、エリアマネジメントには、実務が多く分からない、具体的なイメージが湧かない、といった問題を抱持の方がまだまだ多く存在するとの指摘もあります。

第5回目は令和2年度のエリアマネジメント実務勉強会。毎月1回（法政大学、東洋大学、山梨大学）、同じ交通圏、先進的に取り組む事例をお話し、行政と地域が「支える」エリアマネジメントについて、楽しく考え、工夫や課題などを参加者が共有できるような「学び、交流の場」を設けたいと考えています。ぜひ、ご参加ください。参加費は無料です。ご参加の申し込みは、エリアマネジメントに関する知識の応用を再確認する機会となりますので、お待ちしております。

■テーマ
行政と地域が「支える」エリアマネジメント

■開催日時
令和3年3月26日（金）13:30～15:30

■申込方法
参加費は無料です。申し込みは、右のURLまたはQRコードからアクセスし、必要事項を記入し登録してください。申し込みは、3月19日（金）17:00までです。メールでの申し込みは、03-5261-5625までご連絡ください。申し込みは、03-5261-5625までご連絡ください。申し込みは、03-5261-5625までご連絡ください。

■プログラム（予定）
(1) 講演会 約90分
1) 講演者：秋田市長（法政大学、東洋大学、山梨大学）
2) 講演者：秋田市長（法政大学、東洋大学、山梨大学）
3) エリアマネジメントの現状と課題
4) エリアマネジメントの現状と課題
5) エリアマネジメントの現状と課題

■お問い合わせ先
一般財団法人都市みらい推進機構 TEL: 03-5261-5625 FAX: 03-5261-5629
Mail: areamanagement@toshimirai.jp

【Web会議ご案内 ②】「空き」はポテンシャル！－無理のない豊かな日常のつくりかた－

春日部市で行われている、空き店舗などの遊休不動産を生かし、まちに新しい価値や魅力を生み出していく「リノベーションまちづくり」に関する研究の一環として、本講演会が実施されます。

3/23(火)
18:30-21:00
オンライン講演会
参加無料
空きはポテンシャル！
－無理のない豊かな日常のつくりかた－

本日は、日本工業大学の学術振興推進事業として、空き店舗などの遊休不動産を生かし、まちに新しい価値や魅力を生み出していく「リノベーションまちづくり」に関する研究の一環として、春日部市の一環として、自らも当事者となり企画であつくりや遊休不動産の活用に取り組んでいる秋田市長、秋田市長を講師に招き、「無理のない豊かな日常のつくりかた」に関する研究について講演いただきます。講演後は、日本工業大学の学生と秋田市長との対話を予定しています。

講師
秋田市長
秋田市長

■開催日時：令和3年3月23日（火）
18:30～21:00

■対象者：誰でも参加できます

■参加料：無料

■申込：左チラシのURLまたは左のQRコードへアクセスし、必要事項を記入し登録（※切：3/22（月））

■イベント内容に関する問い合わせ先：
都市計画課 コンパクトシティ推進担当
所在地：〒344-8577 春日部市中央六丁目2番地
電話：048-736-1111 内線：3518
ファックス：048-736-1974

主催：日本工業大学 春日部校
共催：コンパクトシティ推進フォーラム
申込方法：参加費は無料です。申し込みは、右のURLまたはQRコードからアクセスし、必要事項を記入し登録してください。申し込みは、3月22日（月）17:00までです。メールでの申し込みは、03-5261-5625までご連絡ください。申し込みは、03-5261-5625までご連絡ください。申し込みは、03-5261-5625までご連絡ください。

お問い合わせ先
都市計画課 TEL: 048-736-1111 FAX: 048-736-1974
Mail: compactcity@nitech.ac.jp

安全で魅力的なまちづくりの推進！ ～都市経営と官民連携型のまちづくりセミナー（2/18@北海道ブロック）～

少子・高齢化の本格化や国際化、環境問題など都市課題が複雑化する中、都市の魅力を高め、都市を豊かで快適な空間にしていくためには、多極ネットワーク型のコンパクトシティ化による都市構造の再構築や、地方公共団体と連携して民間のまちづくり団体が主体となり、まちのにぎわいの創出やまちの運営・管理（エリアマネジメント）に取り組むことがますます重要となってきています。

国土交通省では、このセミナーをとおして、まちづくりに関する様々な知識を深め、各民間まちづくり団体の先進的な取組など、官民が最新の情報を交換・共有し、互いの連携を一層深めていくことを目指しております。

簡単ですが、北海道で2月18日（木）に開催されたWEB会議の様子をお伝えします。

まちづくり取組事例について等

『まちづくり（場づくり）は編集だ！』

good mornings株式会社
代表取締役 水代 優 様

食や特産品などの地域の魅力を、メニュー開発、デザイン、イベント企画、メディアなど複合的に取り入れながらの発信、日本橋浜町でのエリアマネジメント活動まで、多彩な取組をご紹介いただきました。

新たな都市空間創造スクール

受講者発表

苫小牧市様・函館市様
講評 水代 優 様

駅前から港町までの公共空間活用に向けた民間・行政の役割分担（苫小牧市）、歴史的建造物などの公有不動産の民間活用に向けた行政の体制整備（函館市）といった発表に対し、まちづくりの目的を忘れないこと、取組の積極的な発信が大切といったコメントを頂きました。



講演者 水代 優様



© 2021 good mornings (株) 様

国の支援策について

『国土交通省の官民連携まちづくりにおける支援策について』

国土交通省 都市局まちづくり推進課官民連携推進室

「居心地が良く歩きたくなる」空間形成や都市の魅力向上を目指した法改正・活用可能な支援制度・感染症を踏まえたまちづくりの在り方の議論状況を紹介。

共催4団体の支援策

『新たな都市空間創造に向けた支援について』

独立行政法人都市再生機構様・一般財団法人民間都市開発推進機構様

主に都市再生に活用可能な技術的・金融支援メニューや全国の活用事例をご紹介いただきました。

官民連携のまちづくりに関する情報については、[国土交通省のHP](#)をご覧ください。